

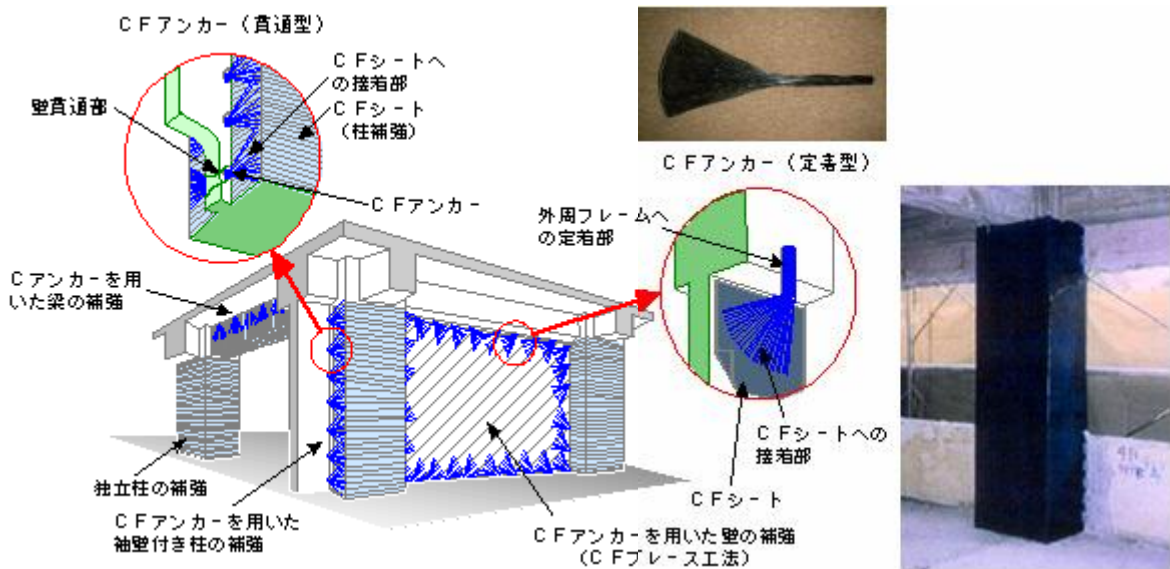
耐震補強工法

SR-CF工法 (炭素繊維シートによる耐震補強工法)

◎ 工法の概要

SR-CF工法は、全ての耐震部材(柱、梁、壁)にCFアンカーを併用し、炭素繊維シートを貼付ける耐震補強工法の一つです。従来、壁付き柱やスラブ付き梁・耐震壁では炭素繊維シートの定着を型鋼や鋼板と鋼製アンカーで実施していましたが、本工法はCFアンカー(炭素繊維ストランド)で炭素繊維シートと定着する工法です。本工法は(財)日本建築防災協会の技術評価(建防災発第2762号・平成23年7月)を取得し、国土交通省新技術情報システム(NETIS・KT-010053)に登録しております。

◎ 主な特長



1. 居ながら短工期及び容易な施工

- 資材が軽量で、従来、施工が難しかった壁付き柱や梁、壁の補強にもCFアンカーを用い、炭素繊維材単独で容易に施工できます。
- 火気や溶接は不要です。
- 騒音、振動が少ない工法です。
- 鋼板補強やコンクリート巻き立てなどの工法に比べて工期の短縮が可能です。
- サッシが付いたままでも間詰めモルタルを穿孔し、CFアンカーが施工できます。

2. 広範な適用対象

- 補強は建築年代、鉄筋種別(丸鋼、異形鉄筋)、構造種別(RC造、SRC造)などあらゆる建物に適用可能です。

3. 大きな補強効果と高い信頼性

- 建物の耐震性能(耐力、変形性能)を向上させることができ、評価方法が確立されています。
- 防耐火性能の評価が確立されています。
- 施工管理体制も整っております。

4. 施工実績

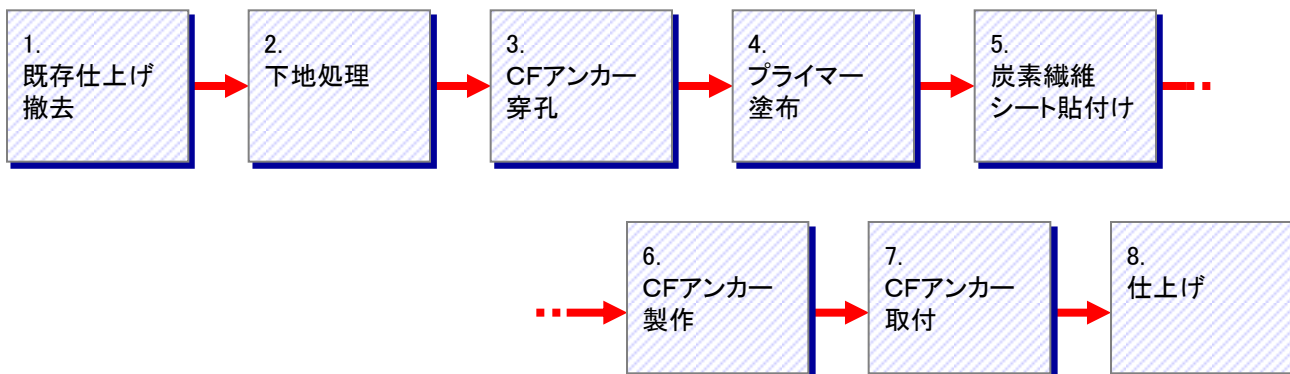
- 施工実績は壁付き柱を中心に梁、壁とも急増。

5. その他の補強

- 耐震補強に関し、SR-CF工法として技術評価を取得しております。
その他の部材、例えば建築・土木のスラブ、梁の曲げ補強等は対象外ですので別途ご相談下さい。

● 施工方法

SR-CF工法は以下の施工フローで実施します。



● 使用材料

(工法指定材料)

● 炭素繊維シート及びエポキシ樹脂接着材

・・・東レ(株)、新日鉄住金マテリアルズ(株)、三菱樹脂インフラテック(株)の三社が材料供給します。

● 施工例



株式会社東邦アーステック
建設事業本部

〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目13-10 武蔵野ビル
TEL 03-5367-2661(代) FAX 03-5367-2666

大阪 TEL 06-6886-8221(代)
FAX 06-6886-8228

名古屋 TEL 052-741-0321(代)
FAX 06-6886-8228

博多 TEL 092-287-9623(代)
FAX 06-6886-8228

新潟 TEL 025-377-2711(代)
FAX 025-377-2714

仙台 TEL 022-781-5121(代)
FAX 022-781-5124